

安全で快適な社会の実現に貢献する 高付加価値創造企業グループをめざして

——「中期経営計画2016」について——

OKIは2014年度より、2016年度を最終年度とする「中期経営計画2016」への取り組みを開始しました。安定収益の確保により継続投資を行うとともに、海外事業の強化や次世代社会インフラ市場への参入などにより持続的成長を実現し、安全で快適な社会の実現に貢献する高付加価値創造企業グループをめざしていきます。

「中期経営計画2013」から 「中期経営計画2016」へ

OKIは2013年度を最終年度とした「中期経営計画2013」において、経営再建に向けた「経営基盤強化プログラム」と「成長プログラム」に取り組みました。経営基盤強化において退職給付制度改定、調達コスト削減、人材の適正配置などの諸施策により大幅なコスト削減を達成するとともに、成長プログラムにおいても、中国向けATM販売の中核事業化、社会システム事業における消防・防衛需要の獲得、EMS (Electronics Manufacturing Service) 事業の成長などの成果を得ることができました。



海外でも導入が進む
ATM-Recycler G7

この結果を受けて2014年度にスタートした「中期経営計画2016」では、「経営再建」から「成長」へとモードを切り替え、「安定収益の確保により成長分野に継続投資し、持続的成長を実現する」という経営方針とともに、OKIグループがめざす姿として「安全で快適な社会の実現に貢献する高付加価値創造企業グループになる」ことを掲げました。金融、通信、官公庁をはじめとする国内市場のお客様、さらにはグローバル市場のお客様に対して、もっと安全で快適な商品やサービスを提供し、お客様や社会の発展に貢献していくこと、そしてそのために、OKIグループの強みを活かした、より付加価値の高い商品やサービスを創出していくことをめざしていきます。

めざす姿

安全で快適な社会の実現に貢献する
高付加価値創造企業グループになる

「安定収益・持続的成長」へ“モードチェンジ”

中期経営計画2016
(安定収益・持続的成長)
ベース事業で収益最大化／成長分野で事業機会最大化

中期経営計画2013
(経営再建)
経営基盤強化プログラム／成長プログラム

安定収益の確保と持続的成長の実現

「中期経営計画2016」では、経営方針に掲げた「安定収益の確保」と「持続的成長の実現」における諸施策を確実に実行し、2016年度売上高5,600億円、営業利益340億円の達成をめざします。

安定収益の確保

国内における金融システムや中国ATMの市場拡大の機会を確実にとらえることに加え、社会・通信インフラシステムの更改需要の獲得、そして生産性の改革や設計改革、調達コスト削減など各事業の効率化により、ベース事業において安定的に収益を創出していきます。

持続的成長の実現

OKIグループがこれまで取り組んできた施策により培った優位性をコアに、事業環境の変化を踏まえた新たな切り口を加えて、「グローバル市場での事業拡大」「お客様の『持たない経営』を支援」「安全で快適な社会の実現」を3つの柱として事業機会の最大化を図り、持続的な成長を実現していきます。

グローバル市場での事業拡大

OKIの核となるATM事業において、リサイクル（紙幣還流型）ATMの強みを活かし、中国、ロシア、インドネシアに続く新規市場を開拓します。その一環として、2014年1月にはブラジルにおいて中南米市場全体への戦略拠点となるATM事業会社の営業を開始し、また4月には、インドにATM販売会社を設立しました。引き続き市場の拡大とともに、現金処理機や保守サービス展開など、商品の拡大を進めます。

ブラジルのATM事業会社
OKI Brasil



もうひとつの核となるプリンタ事業では、高付加価値商品によるオフィスソリューション(複合機)市場・プロフェッショナル市場へのグローバル展開を推進します。



5色印刷に対応可能なカラーLEDプリンタ「MICROLINE VINCI C941dn」

お客様の「持たない経営」を支援

OKIのもつATM、情報端末、プリンタなどのハードウェアを強みとしたクラウドサービス「EXaaS」を強化し、新たな市場開拓を進めます。また保守・EMS事業では、医療や新エネルギーなどの分野を開拓し、お客様の「持たない経営」を支援していきます。

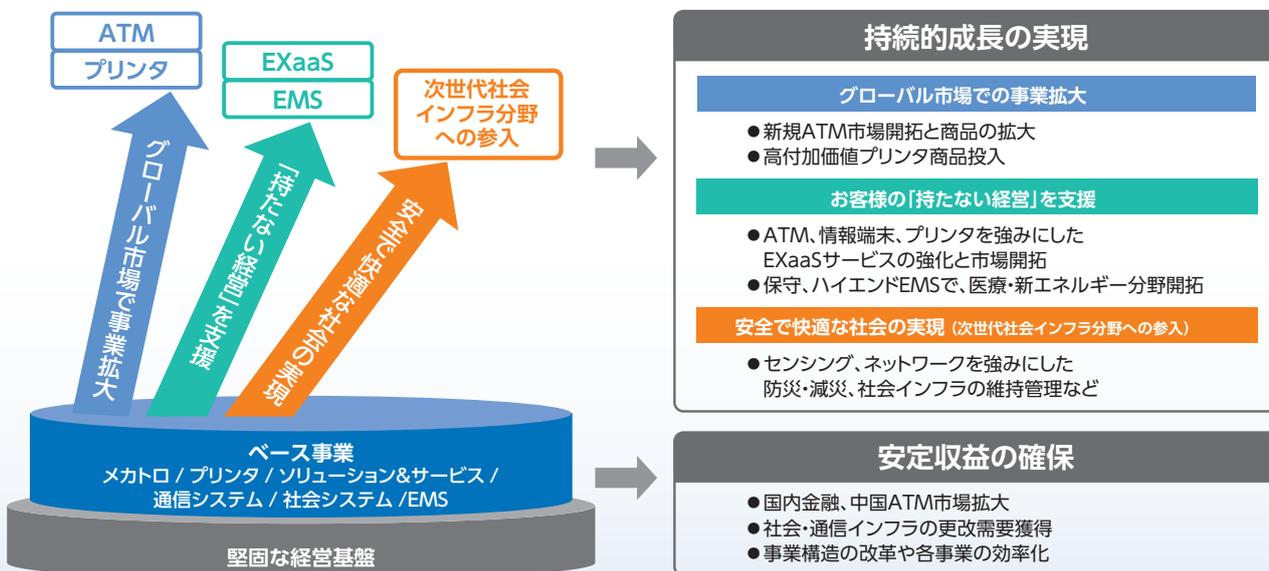
安全で快適な社会の実現

センシング、ネットワーク技術などのOKIの強みを活かし、防災・減災、社会インフラの維持管理、次世代交通システム

など、安全で快適な社会の実現に寄与する次世代社会インフラ分野への参入を進めます。2014年4月には、この取り組みを加速するため、次世代社会インフラ事業推進室を新設しました。

高付加価値創造企業グループへ

「中期経営計画2016」においては、こうした事業戦略とあわせて、財政基盤の強化、さらにはグローバル人材の採用・育成や、女性の活躍をはじめとしたダイバーシティの推進などの人材施策強化に取り組んでいきます。そして、グループの社員一人ひとりが、お客様をはじめとするステークホルダーの皆様の視点に立って、真に高い付加価値をお届けするために何をすべきか考え、実践する「マーケティングとイノベーション」を行動の軸とすることで、高付加価値創造企業グループとしてのあるべき姿を実現してまいります。



TOPICS

OKIデータ×HAL東京 産学連携プロジェクト

「MICROLINE VINCI CM制作コンテスト」を開催

プリンタ事業を担うOKIデータが2013年度に発表した5色プリンタ「MICROLINE VINCI C941dn」は、さまざまな媒体に対応し特色印刷が可能なプロフェッショナル向けプリンタとして高い評価をいただいています。OKIデータは2014年1月、学校法人・専門学校HAL東京と協同で、この商品のCMづくりを競う「MICROLINE VINCI CM制作コンテスト」を開催。将来のデザイン界を担うべく同校でIT・デジタルコンテンツを学ぶ95名の学生が参加して、クリエイティブな表現を競いました。



作品の発表会と表彰式